



表紙の
絵から

毎月、ねずみの男の子・ちゅうくんが元気に登場します。春のいちご畑で、ひよこさんとなかよくいちご狩りをするちゅうくん、とっても楽しそうですね。1年間、四季折々の表紙をお届けしますので、お楽しみに！

おへんじ できるかな？



ねらい 名前を呼ばれたら、返事をする習慣をつけましょう。

みみこちゃんとぶうたくんは、元気にお返事ができたけれど、ちゅうくんは黙っていますね。そのようすに注目した後、「ちゅうくん、恥ずかしいみたいだよ。みんなでやさしく名前を呼んであげようか？」と声をかけ、ちゅうくんの名前を呼んでみましょう。



「ちゅうくん、お返事ができてかっこいいね！」
「みんなは返事できるかな？」などと声をかけて、お返事をする、みんなが心地よいことに気づかせましょう。実際に一人ずつ名前を呼んで、お返事の練習をしてもよいですね。

あなたの おなまえは



ねらい 楽しくうたいながらクラスみんなの名前を覚え、親しみをもちましょう。

つかい方のポイント お友だちや先生の名前に親しみを込めてうたってみましょう。お手本として、先におとながうたってみるとよいですね。名前を伝えるときに、「〇〇です。いちごが好きです」などと好きな食べ物や動物などを発表しても楽しそうです。

パオ～ン! ぞうさん



ねらい ぞうの親子に親しみを持ち、動きをまねっこして楽しみましょう。

つかい方のポイント ぞうのからだの特徴を観察しましょう。「大きなお耳と長いお鼻だね」「目は小さくてやさしそうね」「赤ちゃんは鼻を上げておっぱいを飲むんだね」などと話しながら、動きをまねて楽しんでみてください。

「キンダーブックじゅにあ」を 保育にご活用ください!

ちゅうくんの
ゆめえやイラストを
ダウンロードして、
壁面飾りや園便りに!

<https://kinderbook.roebel-kan.co.jp/DL/kj/>

絵本をつかった指導計画の文例

コーナー	子どもが経験すること	保育者の配慮	5領域
<p>「おへんじ できるかな？」</p>	<ul style="list-style-type: none"> 名前を呼ばれたら、返事をする。 友だちの名前を覚える。 	<ul style="list-style-type: none"> 返事することを無理強いせず、気持ちよくできるように子どもとの対話を工夫する。 返事をするのが心地よいと感じられるよう、日々の生活のなかで簡単なあいさつのやりとりをしていく。 	<ul style="list-style-type: none"> 人間関係 言葉 表現
<p>「パオ～ン! ぞうさん」</p>	<ul style="list-style-type: none"> 絵本をよく見て、おとなといっしょに楽しむ。 ぞうのからだの特徴を知る。 ぞうの動きを模倣し、楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ぞうのからだの特徴（大きい小さい、長い短い）などを知ることができることばかけをする。 子どもの気づきをたいせつにして、おとなが子どもの思いを先取りしないように話を進めていく。 	<ul style="list-style-type: none"> 健康 環境 表現